

## 第5次塩竈市長期総合計画に係る都市像について（キーワード別）

キーワード

【都市像案】

【趣旨説明】

海	パワー全海（全開）都市 塩竈	市民、事業者、行政それぞれが力を出し切りまちづくりに臨む
	粋々とみな（皆）がきらめく “うみ”のまち塩竈	思いは皆で輝く（人も、自然も、地域も・・・）塩竈にしたい
	海の恵みに人集い すこやかな生活を目指す街 塩釜（竈）	表現が日本の文法（文章）に合ったものの方がいい
	海力（みりよく）塩竈 活かせる都市に（市民力）	市民が市民たることでまちに活気をもたせ、塩竈の魅力も増すことでしょう。真の市民の育みを目指し・・・
	海力創造都市 塩竈	
	海力がひとみに晶るまち 塩竈	
	海力（みりよく）とやさしさ誘う 水都（港）塩竈	分かり易い都市像であると思います。海（うみ）の意が全部凝縮されている感じです。北浜護岸、緑地背後整備はこれからの新しい水都塩竈のイメージが湧いてきます。第5次基本方針に添い、将来像が見え重要な発進地になると思います。
	海力（みりよく）の味力（みりよく）まち みなと塩竈	創造 協働 定住・交流・港・北浜護岸緑地背後整備をイメージ
心	塩竈の 本気 活力 市民力	自立した市民の育成を図り真の“協働”の実現が果たされる

心	粹(いき)な町 塩竈	水族館を誘致する為には様々署名活動も必要だと思います。しかし、住む人々が誘致後、汚い町・ゴミの町・シャッターを開けない町になることが予想される為、今日から明日から港周辺のゴミを拾い雑草取りを率先して行いできることから始める事が大切です。それには市の職員を1/12に分け、各月ボランティア活動をし、そして、一人が一人を誘うことによって拡大したりする行動に移すような行政の姿勢が、そして市民も巻き込むことが大切だと思います。本町を月1回開放しフリーマーケット等を実施してはどうでしょうか。
	調和のとれた安心感のある塩竈(魅力)	
	心がかよう地域づくり推進・海と緑の快適環境都市 塩竈(安心)	
	海もキラ。町もキラ。 創造・躍動・みなと(=みんなと)塩竈	市民・企業・行政の皆が力を出し合い塩竈のまちづくりをする。水産業、海運業、商工業も強化され、観光と交流の推進へと繋がり輝きを増す塩竈となっていく。
	住んでもいいかな 塩竈	最善を求めるスローガンは、人心がかい離する可能性が高いと思われますので、皆が参加できる範囲で活動するという主旨を強調しました。
魚	時代(とき)を越え 未来に翼(は)ばたく 水産都市(みなと)塩竈	みなと塩竈の未来への期待と創造と夢
産業	海・食・神・人が活きるまち みなと塩竈	
	社(やしろ)とさかなのまち 塩竈	陸奥国一の宮である鹽竈神社は塩竈の心であり、地場産業としての水産業の復興を強く願う気持を表現した。
	社(やしろ)と海美(うみ)と さかなのまち 塩竈	海をきれいにして水産業のまちを強調したい。
	自然と歴史と文化が紡ぐ 水産都市(みなと)塩竈	浦戸諸島・千賀の浦・歴史ある鹽竈神社・食文化・観光
	マグロと祭りと学ぶ塩竈	三陸塩竈ひがしもの・鹽竈神社の三大祭・学ぶ市民

産業	雇用安定と地域経済の活性化 (充実・躍進)	
	藻塩と祭とみなとまち	期待される食品・鹽竈神社の三大祭・水産都市塩竈
	おいしさと笑顔がつどう みなとまち 塩竈	食文化発信地塩竈に来訪する人々及び子供から高齢者まで安心して住める安全なまちに喜びを感じてる様。
	アミューズメントパークシティ 塩竈	水族館・劇団四季(劇場)の誘致等(娯楽、文化的教養を目的とした施設の誘致により)、海(船)・陸(車)・鉄道(電車)の三本柱がそろった町としての条件を発揮。文化的教養を高めることで大学はないが(将来誘致)高校・中学・小学校・幼稚園等の教育的水準を高めることで犯罪や交通事故等、治安の良い町づくりを形成する(浦戸との連携もある)
	神やどる心優しい 水産都市(みなと)塩竈	歴史ある鹽竈神社と心やさしい人が住んでいるまち
港	港湾都市 塩竈	基幹産業である漁業を中心とする町づくりには限界がある為、港湾整備を重点としての宮城県内の港湾都市としての拡充を優先し、企業・漁船誘致に努める。その連動による市全体としての収益性と相乗効果を期待する。
	港もあるよ! 塩竈	海を強調すると共に、海だけではない他の分野の存在をもし示しています
歴史	歴史 薫る 鹽竈海道	数々の歴史が残る塩竈にあって、すべてが「塩」「海」に通じるという意味から、今一度塩竈の文化の再発見と活気ある港を強調したい。
	歴史とロマンが漂うみなとまち 塩竈	塩竈神社・塩竈の未来への期待と夢と誇り

## 第5次塩竈市長期総合計画に係る都市像について（分野別）

分 野	【都市像案】	【趣旨説明】
交流	パワー全海（全開）都市 塩竈	市民、事業者、行政それぞれが力を出し切りまちづくりに臨む
	海力（みりよく）塩竈 活かせる都市に（市民力）	市民が市民たることでまちに活気をもたせ、塩竈の魅力も増すことでしょう。真の市民の育みを目指し・・・
	海力創造都市 塩竈	
	海力がひとみに晶るまち 塩竈	
	海力（みりよく）とやさしさ誘う 水都（港）塩竈	分かり易い都市像であると思います。海（うみ）の意が全部凝縮されている感じです。北浜護岸、緑地背後整備はこれからの新しい水都塩竈のイメージが湧いてきます。第5次基本方針に添い、将来像が見え重要な発進地になると思います。
		創造 協働 定住・交流・港・北浜護岸緑地背後整備をイメージ
	海力（みりよく）の味力（みりよく）まち みなと塩竈	
	時代（とき）を越え 未来に翼（は）ばたく 水産都市（みなと）塩竈	みなと塩竈の未来への期待と創造と夢
	海・食・神・人が活きるまち みなと塩竈	
	社（やしろ）とさかなのまち 塩竈	陸奥国一の宮である鹽竈神社は塩竈の心であり、地場産業としての水産業の復興を強く願う気持を表現した。

交流	社(やしろ)と海美(うみ)と さかなのまち 塩竈	海をきれいにして水産業のまちを強調したい。
	自然と歴史と文化が紡ぐ 水産都市(みなと)塩竈	浦戸諸島・千賀の浦・歴史ある鹽竈神社・食文化・観光
	マグロと祭りと学ぶ塩竈	三陸塩竈ひがしもの・鹽竈神社の三大祭・学ぶ市民
	雇用安定と地域経済の活性化 (充実・躍進)	
	藻塩と祭とみなとまち	期待される食品・鹽竈神社の三大祭・水産都市塩竈
	おいしさと笑顔がつどう みなとまち 塩竈	食文化発信地塩竈に訪れる人々及び子供から高齢者まで安心して住める安全なまちに喜びを感じてる様。
	アミューズメントパークシティ 塩竈	水族館・劇団四季(劇場)の誘致等(娯楽、文化的教養を目的とした施設の誘致により)、海(船)・陸(車)・鉄道(電車)の三本柱がそろった町としての条件を発揮。文化的教養を高めることで大学はないが(将来誘致)高校・中学・小学校・幼稚園等の教育的水準を高めることで犯罪や交通事故等、治安の良い町づくりを形成する(浦戸との連携もある)
	神やどる心優しい 水産都市(みなと)塩竈	歴史ある鹽竈神社と心やさしい人が住んでいるまち
	港湾都市 塩竈	基幹産業である漁業を中心とする町づくりには限界がある為、港湾整備を重点としての宮城県内の港湾都市としての拡充を優先し、企業・漁船誘致に努める。その連動による市全体としての収益性と相乗効果を期待する。
	港もあるよ! 塩竈	海を強調すると共に、海だけではない他の分野の存在をもし示しています
歴史 薫る 鹽竈海道	数々の歴史が残る塩竈にあって、すべてが「塩」「海」に通じるという意味から、今一度塩竈の文化の再発見と活気ある港を強調したい。	

交流	歴史とロマンが漂うみなとまち 塩竈	塩竈神社・塩竈の未来への期待と夢と誇り
定住	海の恵みに人集い すこやかな生活を目指す街 塩釜（竈）	表現が日本の文法（文章）に合ったものの方がいい
	心がかよう地域づくり推進・ 海と緑の快適環境都市 塩竈（安心）	
	住んでもいいかな 塩竈	最善を求めるスローガンは、人心がかい離する可能性が高いと思われますので、皆が参加できる範囲で活動するという主旨を強調しました。
理念	粋々とみな（皆）がきらめく “うみ”のまち塩竈	思いは皆で輝く（人も、自然も、地域も・・・）塩竈にしたい
	塩竈の 本気 活力 市民力	自立した市民の育成を図り真の“協働”の実現が果たされる
	粋（いき）な町 塩竈	水族館を誘致する為には様々署名活動も必要だと思います。しかし、住む人々が誘致後、汚い町・ゴミの町・シャッターを開けない町になることが予想される為、今日から明日から港周辺のゴミを拾い雑草取りを率先して行いできることから始める事が大切です。それには市の職員を1/12に分け、毎月ボランティア活動をし、そして、一人が一人を誘うことによって拡大したりする行動に移すような行政の姿勢が、そして市民も巻き込むことが大切だと思います。本町を月1回開放しフリーマーケット等を実施してはどうでしょうか。
	調和のとれた安心感のある塩竈（魅力）	
	海もキラ。町もキラ。 創造・躍動・みなと（=みんなと）塩竈	市民・企業・行政の皆が力を出し合い塩竈のまちづくりをする。水産業、海運業、商工業も強化され、観光と交流の推進へと繋がり輝きを増す塩竈となっていく。

## 第5次塩竈市長期総合計画に係る都市像について（職員提案）

キーワード

【都市像案】

【趣旨説明】

心	大好きです、安心です、元気です 日本一住みたいまち しががま	
	元気 安心 大好き しががま	
	こどもが元気なまち しががま	
	私たちのまち しががま	
	家族が輝くまち しががま	
	ずっとすみます しががまのまち	
	いつまでも住みたいまち しががま	
	きらめく海 海鮮都市 しががま	
	活き活き人・心の醸成、 ミレニアム海洋都市塩竈	塩竈市が全国に知られるようになってから1000余り（1200年ほど）、海の恩恵を受けつづけたその知恵・経験を醸成し、新たな活力ある人づくり、心づくりを目指す
	輝き人のポリフォニー、 永え（とこしえ）なる海洋都市塩竈	異なる音が協和しあいながら進行する音楽をポリフォニーというが、市民を音になぞらえて、海洋都市として東北一の歴史をもつ塩竈が知恵・経験を活かし、多種多様な人が一人一人より生き活きと生活できるような都市を目指す

心	元気なまち 誇れるまち 未来への懸け橋になるまち	自分が住んでいる塩竈の良さを後世に引き継いでいく
	次世代が自慢できる魅力あるまち	自分が住んでいる塩竈の良さを後世に引き継いでいく
	みなとまち 門前町 心つどうまち塩竈	塩竈神社と門前町の風情は市民の誇り、後世につなげたい歴史資産である
	海に開け歴史の薫る やすらぎと活気 にあふれるまち塩竈	塩竈神社の癒し・住みよさと、港町としての活気、後世につなげたい歴史資産である
	波しぶき・笑顔・はじける街 しががま	
産業	海・島・社 しががま	
	海がきらめく海鮮都市 しががま	